

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の運営は基準省令85条に基づき実施すると共に、入居者家族全員に参加案内を出しているが出席が少ない。議事録の公開を行っていない。	①運営推進会議録を関係者に公開し、周知を図る。 ②居室担当者ご家族との連携を図り、ホームに来やすい環境を整える。	①全家族に参加の呼びかけと共に議事録を配布する。 ②居室担当者による取り組みの工夫と報告を、皆で話し合い関わりを深めていく。	10ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践の仕組みは出来ているが、内容の充実と周知度の確認が出来ていない。	①拘束委員会の充実を図る。 ②拘束のない介護支援の向上につなげる。	①委員会で拘束についての研修を行う。 ②職員全体の勉強会を行う。	6ヶ月
3	35	災害対策において地域との協力体制が不十分である	①地域(近隣)との協力体制を図る。	①緊急時の連絡方法を決め、近隣の方へ知らせる。 ②地域の方へ協力を依頼する時に、役割分担等を明確にをお願いをする。	10ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。